

## 2024年度「軍縮・不拡散講座」受講生募集について

公益財団法人日本国際問題研究所

軍縮・科学技術センター

2024年7月9日改訂

2000年の国連総会において、軍縮・不拡散教育に関する決議（55/33E）が採択され、この決議に基づき設置された「国連軍縮・不拡散教育専門家グループ」が2002年8月に国連事務総長に提出した報告書『軍縮および不拡散教育に関する国連の研究』では、安全保障と脅威の概念および認識が変容していることを背景に、軍縮・不拡散教育の重要性が高まっていることが論じられました。

軍縮・不拡散の推進は、日本の外交政策における最優先課題の一つですが、一方で、軍縮・不拡散の「教育」が広く浸透しているわけではなく、日本には専門家の層が薄いのが実情です。日本が今後も軍縮・不拡散の推進を外交政策の柱に据えるのであれば、軍縮・不拡散教育を通じた専門家の育成や基礎的な知識の普及は不可欠です。

こうした問題意識の下、当センターは、将来、軍縮・不拡散の分野で活躍が期待される方々のために「軍縮・不拡散講座」を開催することとし、下記のとおり受講生を募集します。なお本年度は、2003年度の初回講座から数えて18回目の開催となります（2020～22年度はオンラインで開講）。

### ●受講対象者（30名程度を予定）

1. 将来、国際機関、政府、マスコミ、NGO、研究機関などにおいて、軍縮・不拡散分野での活躍を考えている大学生や大学院生、助手、若手の研究者や実務担当者。
2. 3日間すべての講義に参加可能な方。

### ●日程

2024年9月4日(水)～9月6日(金)の3日間

### ●会場

公益財団法人 日本国際問題研究所 会議室

住所：〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-8-1 虎ノ門ダイビルイースト3階

●講義内容（予定） ※都合により変更になる場合があります。

	講義・講師
1	オリエンテーション 高島 真央（日本国際問題研究所 軍縮・科学技術センター 研究員）
2	日本の軍縮・不拡散政策 清水 知足（外務省軍備管理軍縮課長）
3	核軍縮 戸崎 洋史（広島大学 准教授）
4	核不拡散 秋山 信将（一橋大学国際・公共政策大学院 教授）
5	地方自治体としての核軍縮の取り組み（広島県） 山本 浩（広島県地域政策局平和推進プロジェクト・チーム担当課長）
6	包括的核実験禁止条約（CTBT） 一政 祐行（防衛研究所 政策研究部サイバー安全保障研究室長）
7	生物兵器問題 田中 極子（東洋英和女学院大学 国際社会学部 准教授）
8	化学兵器問題 阿部 達也（青山学院大学 教授）
9	北東アジアの安全保障環境 高橋 杉雄（防衛研究所 政策研究部防衛政策研究室長）
10	宇宙における軍備管理 青木 節子（慶應義塾大学大学院 法務研究科 教授）
11	新興技術が及ぼす安全保障への影響 佐藤 丙午（拓殖大学 教授）
12	軍縮における市民社会の役割 長 有紀枝（立教大学大学院 社会デザイン研究科 教授）

●講座 時間割

9月4日(水)	10:00～10:50	オリエンテーション
	11:00～12:30	1時限
	13:30～15:00	2時限
	15:15～16:45	3時限
9月5日(木)	9:30～11:00	1時限
	11:15～12:45	2時限
	13:45～15:15	3時限
	15:30～17:00	4時限
9月6日(金)	9:30～11:00	1時限
	11:15～12:45	2時限
	13:45～15:15	3時限
	15:30～17:00	4時限
	17:15～18:00	終了式

●実施方法

講義はゼミ形式で、講師による50分程度の講演、その後40分程度の質疑議論を行います。各講義とも、包括的・網羅的というよりも、むしろ現在焦点となっている問題を中心にて講義、議論します。このため受講生は、担当講師が指定する2～3本程度の論文を読んでおくことが求められます。その他、当センターより軍縮・不拡散問題を包括的にカバーするような参考文献をご紹介します。送付可能なものについては、当センターより受講者に事前に送付します。講座修了後、レポート（講座の感想、改善点の指摘など）を提出していただきます。

●参加費

無料。ただし参加にかかる交通費、宿泊費等の費用は受講生の負担となります。

●応募方法

履歴書・関心分野・受講希望動機を2024年8月2日(金)までに、下記の担当者宛に郵送またはEメールにて送付して下さい。応募者多数の場合には書類選考を行い、結果を8月8日(木)までにご連絡いたしますので、履歴書にメールアドレスおよび電話番号を明記して頂きますようお願い申し上げます。お預かりした個人情報、書類選考および連絡のみに利用し、本人の同意なく他の目的に利用いたしません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。

●お問い合わせ・応募書類送付先

公益財団法人 日本国際問題研究所 軍縮・科学技術センター（担当：高島）

住所：〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-8-1 虎ノ門ダイビルイースト3階

TEL：03(3503)7558/FAX：03(3503)7559/E-mail：cdast-course2024@jiia.or.jp